

お知らせ

2019年5月14日
井関農機株式会社

G20 新潟農業大臣会合の現地視察にて当社スマート農機が紹介されました

G20 新潟農業大臣会合が5月11～12日に新潟県新潟市にて開催され、12日午後の各国農業大臣向け現地視察において、新潟市が2014年の国家戦略特区の指定以降、当社をはじめとする革新的技術を有する企業や農業ベンチャーと連携し取り組んできたスマート農業について、同市よりその一端の紹介がありました。

当社については、誰でも簡単に直進作業が行える「直進アシスト機能」と田植えと同時に施肥量をコントロールする「可変施肥機能」をあわせたスマート田植機と農作業の超省力化を実現する有人監視型ロボットトラクタが紹介されました。また、新潟市と連携する各社のスマート農業に関する取組みや研究開発中の自動運転田植機（農研機構）の紹介がありました。

井関グループは、今後も農業ICTの活用による農業経営の効率化に向けたご提案を通して、より多くの生産者の皆様の夢ある（＝儲かる）農業の実現に貢献していきます。



スマート田植機の概要を説明



有人監視型ロボットトラクタの実演風景

<関連資料>

○「スマート農業 企業間連携実証プロジェクト」について

https://www.iseki.co.jp/agrinews/up_img/1526361079-162145.pdf

○当社スマート農機について

・直進アシストシステム搭載田植機：<https://www.iseki.co.jp/products/taueki/taue-np80dz/>

・可変施肥田植機：<https://www.iseki.co.jp/products/sentan/sentan-01/#kahensehi>

・有人監視型ロボットトラクタ：<https://www.iseki.co.jp/products/tractor/trac-robot/>

[リリースに関するお問い合わせ] IR・広報室 03-5604-7709

以上

ISEKIグループは、夢ある農業応援団！ISEKIとして、お客さまのニーズに即した製品やサービスの提供により、食を支える農業の発展に貢献してまいります。

